

「えりも地域ゼニガタアザラシ特定希少鳥獣管理計画（第2期）」について
（経過説明及び今後の予定）

○ 令和元年度第2回保護管理協議会（令和元年11月5日開催）以降

（1）利害関係人に対する意見照会（令和元年11月28日～12月6日）

- ・ 反対意見なし

（2）パブリックコメントの実施（令和元年12月12日～令和2年1月10日）

- ・ 意見表明者1名（ゼニガタアザラシに関するものではない）

（3）中央環境審議会自然環境部会第22回野生生物小委員会（令和2年1月22日）

- ・ 審議会では多くの意見が出たが概ね好意的なものであり、原案のとおり答申が出された。

＜関連する意見・質疑＞

- ・ 動物福祉の観点からの確認（各手法内での苦痛を与えない配慮事項等）が多数。
- ・ 水族館や動物園関係への譲渡は今後も続けてほしいとの意見あり。
- ・ （問）これまでの捕獲では幼獣の割合が多かったが、個体数管理と個体群管理、どちらの方向性なのか。

→（答：桜井会長）これから目指すところは、特定の有害個体を優先的に捕獲するといった個体群管理であり、数ではなく質的な評価をしたい。

○ 今後の予定

- ・ 令和元年度第3回えりも地域ゼニガタアザラシ保護管理協議会（本日）にて確認後、施行に関する手続を経て令和2年4月から適用する。